

## 【サパ・少数民族の村を訪ねて】

サパに点在する少数民族の村に入るには、サパ市役所からの認可を得る必要があります。あわせて入村料もかかるため、観光客が自由に村を訪れることはできません。観光客は旅行会社を通して村に立ち入ることになります。また、どちら村も大人は出稼ぎに出ていることが多いため、村にいるのは子どもやお年寄りが目立ちます。ほとんどの村の家では、家主にお願いをすれば中を見学をさせてもらえますが、村人は恥ずかしがりやなので、写真を撮ろうとすると嫌がる人がほとんど。撮影する場合は地元の人々の気分を害さないような配慮しましょう。

### ①カッタカッタ村(黒モン族)

場所: サパ市内から南西に約3Km。車で15分

トレッキング時間: 1~1.5時間(観光客向け/老若男女)



サパ市内から近いこともあり、なかでも観光化が進んでいる村です。欧米人やベトナム人観光客が多く、ほぼすべての家は小さいながらも土産物店を兼ねています。民家は一カ所に集まっているわけではなく、数十メートル~数百メートルおきに点在しています。村内には川が流れ、滝(ティエンサ滝)や橋もあるので、ハイキングも楽しめます。ご年配の方や小さなお子様連れの方にもおすすめです。

### ②シンチャイ村(黒モン族)

場所: サパから北西に車で20分。カッタカッタ村から車で10分程度

トレッキング時間: 1時間程度(観光にも適している)



サパ市内から近い割に訪れる観光客が少ないため、土産物店などあまりありません。その分、カッタカッタ村とは異なり、村人の日常の暮らしに触れやすいといえます。村内の土地は平坦なので、散歩気分できげに散歩できます。村には子どもたちがたくさんいるので、日本から100円均一などで買った遊び道具を持っていくと、とても喜ばれます。

(写真は黒モン族の女の子)

### ③ラオチャイ村(ザイ族)～タヴァン村(黒モン族)～ザンタチャイ村(赤ザオ族)

場所:ラオチャイ村までサパから南東へ車で30分。

トレッキング時間:ラオチャイ村～タヴァン村まで約1.5時間～2時間(観光にも適している)、その後10分ほどの車移動。ザンタチャイ村の手前から車の通れる道まで約45分(上級者向け)

#### ラオチャイ村～タヴァン村



のどかな田舎の田園風景や棚田が続く、これぞサパと言った景観が味わえます。日本の東北の田舎の雰囲気を感じさせる景色といえるかもしれません。見晴らしが良く、楽しみながらトレッキングができます。タヴァン村に入ると川もあり、静かな村に川のせせらぎが聞こえます。タヴァン村ではホームステイ体験ができる少し大きめの民家も多くあります。

#### タヴァン村～ザンタチャイ村



タヴァン村から徒歩10分、急に険しい山道に入ります。手を使わないと上がれない場所や、雨が降ってなくても非常に滑りやすい路面もあるので、中上級者向けのトレッキングコースと言えます。トレッキング用の靴があると良いでしょう。ザンタチャイ村の休憩地点(簡易レストラン)に着くまで、ほとんど家を見かけることはありません。(2022年8月現在、一部車での移動になります)風は涼しいですが暑さが厳しく、夏場は日が出ていると30℃を超えます。日陰が少ないため、熱中症に気をつける必要があります。休憩地点の横には川が流れており、水着を持っていれば泳ぐこともできます。休憩地点付近の道は、村人が多く通りますが、民家は近くにありません。

